

カナダ日本語教育振興会 2009 年度年次大会
CAJLE Annual Conference 2009

「これからの日本語教育を考える—教師間・教育機関の連携を目指して」
Exploring the Future of Japanese Language Education:
Bringing Teachers and Schools Together
於：国際交流基金トロント日本文化センター
8月15日～16日

—後援—

国際交流基金
国際交流基金トロント日本文化センター
在トロント日本国総領事館

【教師研修Ⅰ】

「コーパスを使った言語研究から日本語教育での利用に向けて」
深田淳（パデュー大学）

【教師研修Ⅱ】

「日本語教師のコネ作り—連携のあり方とその方法のコツ」
磯山（渡邊）眞紀（国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター）

【パネル・ディスカッション】

深田淳、磯山（渡邊）眞紀、
レノビッチ小本祥子（前BC州日本語教師会会長、BC州バーナビーマウンテン高校）

【口頭発表】

1. Blackboard を利用したドラマアクティビティーの試み
シヨー出口香（Purdue University）
2. CM等映像の日本語教育への活用実践報告
島山衛（Columbia University）
3. Student and instructor perceptions of the use of DS games as a learning resource
ナイ ナ・ラングトン（University of British Columbia Okanagan）
4. 論説文に表れる接続表現について—大学入門期の教科書を分析対象として—
佐藤尚子（千葉大学国際教育センター）
5. 日本語の述部—英語と比較して—
新屋映子（桜美林大学）
6. ニュースレターを利用した日本語-英語相互学習の実践報告：カナダの日本語学習者と日本の高校生の連携から

佐藤幸恵（宮城県白石女子高等学校）、白川理恵（Huron University College）

7. 学内教育機関連携の試みー ESL 日本人大学生との共同ウェブプロジェクトを通してー
ヘン ストック伊藤麻里子（Boston University）
8. 日本語教育における言語学の役割：「個人化」と分野間の連携に向けて
安部さやか（Grand Valley State University）
9. 謝り場面の日本語音声における丁寧さの聴覚印象にかかわる要素
ユン・ヒョジョン（早稲田大学大学院生）
10. 日本語の申し出表現：話し手の状況認識との関わり
吉成祐子（岐阜大学留学生センター）
11. 日本語の「ほめ」の機能に付いてー「ほめ」を攻撃的に作用させる要因の分析ー
葉慧君（大東文化大学大学院生）
12. Incidental Language Learning through a Cross-Cultural Bilingual Project
下野香織（University of Alberta）
13. 日本語母語話者のピア活動におけるメタ言語行動表現の働き
木原郁子（早稲田大学大学院生）
14. はじめての文学～絵本からの出発～
林圭介（法政大学中学高等学校）
15. 中・上級日本語学習者の作文に見られる連体修飾節の種類と用法
矢吹ソウ典子（York University）
16. 相対自他動詞の習得状況ー自他選択の判断要因からの分析ー
伊藤秀明（筑波大学大学院生）
17. 言葉遊びを用いた音声指導の実践報ー特殊モーラと拗音の習得に関してー
宮崎敬子（University of South Carolina）
18. 言えることは聞けること？ーシャドーイングと韻律聞き取り練習を通してー
柴田智子（Princeton University）